



2025年12月期

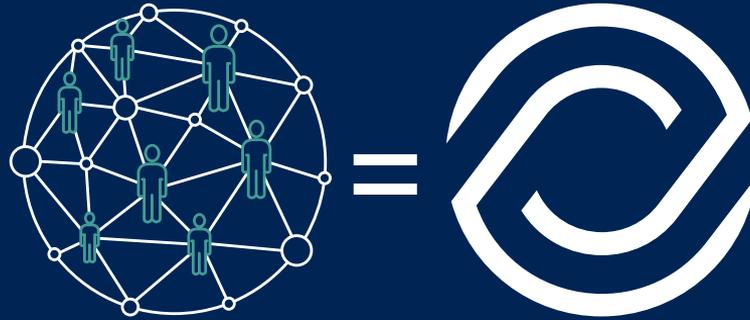
# 決算説明資料

FINANCIAL RESULTS FOR THE FISCAL YEAR 2025

GAIAX MISSION

# 人と人をつなげる

EMPOWERING THE PEOPLE TO CONNECT



ガイアックスは、人と人をつなげるため、  
ソーシャルメディア、シェアリングエコノミーとweb3/DAOに注力し、  
社会課題の解決を目指すスタートアップスタジオです。

# 目次

---

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略

# 当社事業概要



カーブアウト企業および投資先企業の株式売却益を  
新規事業・投資先へ再投資



# ソーシャルメディアサービス事業

統合型マーケティングの取り組みが加速

複数のSNSを横断し、統合的に企画・運用し、ナショナルクライアントを中心に引き続き安定して受注を積み重ねる



SNS  
運用代行



SNSマーケティング  
戦略設計



クリエイティブ  
制作・撮影



マーケティング  
リサーチ



SNS投稿  
キャンペーン



炎上対策



SNS  
コンサルティング



インフルエンサー  
マーケティング



SNS  
広告運用



SNSセミナー・  
イベント・研究



SNSループモデル  
総合型マーケティング



LinkedIn

YouTube

## 子会社株式会社CREAVEとSNSマーケティング事業領域における連携を強化

戦略のガイアックス、企画クリエイティブのCREAVEで互いの強みを活かした  
共同支援体制へ



### SNSマーケティング事業領域における連携を強化



戦略設計・コンサルティング・分析

支援実績

1,500社以上



企画・クリエイティブ制作

クリエイターネットワーク 専属クリエイター

35万人 60人



戦略と企画クリエイティブの両面から  
企業のSNSマーケティングを支援します

## オリジナルのショートドラマ『マジ明日』が総再生回数 4億回を突破

ガイアックス子会社CREAVEが手掛ける、新感覚バーチャルショートドラマアカウント“本気出すのは明日から。”にて。制作受託だけでなく、独自IP(知的財産、Intellectual Property)の育成・拡大に着手。開始5ヶ月で総再生回数3億回・SNSフォロワー20万人突破

※2025年9月29日時点で総再生回数4億回



本気出すのは明日から



作品の認知から  
自然なブランド認知へ導く

## ショートドラマ 戦略セミナー

株式会社ガイアックス執行役 / 株式会社CREAVE代表取締役

Gaiax CREAVE 中村真奈





## テレビ東京と CREAVE、ショートドラマを通じた「IP 創出プロジェクト」を 共同で始動

株式会社テレビ東京と共同で、2025年12月より新しいショートドラマアカウント『これじゃ在り来たりすぎる。』を開設。両社の強みを生かし、高いエンゲージメントを獲得できるショートドラマを継続的に投下するアカウントを運営



Remoful

## HRテック事業の連続的創出へ向け、株式会社 MatkaをM&A

人材紹介会社向けコンサルティング事業を展開する株式会社Matkaの株式を取得し、子会社化。

Matkaが持つ「タレントアクイジション戦略、エンゲージメント・組織変革、キャリア自律支援」にわたる深い知見と、ガイアックスが培ってきた豊富な事業家人材リソースを融合。MatkaのHR領域に関する知見とガイアックスの事業家人材・エンジニアリソースを統合。AIネイティブな新規プロダクト開発を加速

Matka

# インキュベーション事業

スタートアップ育成5か年計画で増加する全国の自治体の起業家輩出支援、  
web3/DAOコンサルティングを中心に提供

## インキュベーション事業

新規事業(連結内)

投資先(連結外)

スタートアップ支援

web3/DAO

シェアサービス



GAIAX **DAO**  
CONSULTING

DAO

**iii aini**

**LOCOTABI**



投資先企業

# 2025年12月期 第4四半期 : インキュベーション事業(起業支援)



## 自治体からの起業支援領域に加え、 アントレプレナーシップ教育事業を全国の様々な自治体等から受託

- 首都圏を中心とした大学等から構成するプラットフォーム「 Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE)」と連携し、小学生を対象としたアントレプレナーシップワークショップを開催
- つくば市・筑波大学と連携し、中学生を対象とした 5日間の起業体験プログラム「 TSUKUBA起業ゼミ」を実施
- 北陸地域(石川・富山・福井)の大学・高専発スタートアップ創出プラットフォーム「 Tech Startup HOKURIKU(TeSH)」スタートアップ・エコシステム形成支援事業の共同研究機関として参画



# 2025年12月期 第4四半期：インキュベーション事業(web3/DAO)

## ぐんま山育DAOに続き、香川県三豊での DAOの運営及び資金調達支援を開始

ふるさと住民登録制度で注目される関係人口創出のぐんま山育DAOに続き、香川県三豊市仁尾町で日本初の商店街DAOが始動し、県外の関係人口から1,480万円の出資を経て工事着工

DAO

PRESS RELEASE

観光客数が6年で約100倍！  
香川県三豊市仁尾町で日本初の商店街DAOが始動  
DAO投資で、誰もがまちづくりに参画！空き家を改装、出店者を選定



フジテレビで放送！

人・投資・意思決定が集まる地域へ  
群馬発DAOによる関係人口・地方創生モデル

# 2025年12月期 第4四半期:出資先動向



《出資先》デジタルIDとオンライン本人確認eKYCを展開する株式会社TRUSTDOCK  
デジタルIDウォレット「TRUSTDOCKアプリ」累計200万ダウンロードを突破  
公的個人認証サービスのプラットフォーム事業者として内閣総理大臣および総務大臣より認定

eKYC(オンライン本人確認)基盤として多様なサービスに導入が進み、個人情報をも安全に管理できるデジタルIDインフラとして利用拡大。連携サービス拡充を通じ、デジタル社会基盤の強化を推進。

また、公的個人認証サービスのプラットフォーム事業者として内閣総理大臣および総務大臣より主務大臣認定を取得し、マイナンバーカードを活用した安心・安全なオンライン本人確認基盤の社会実装を推進。KYC技術・セキュリティを活かし、事業者による公的個人認証サービスの活用を促進。



《出資先》歴史的建造物特化の不動産ファンドの仕組み提供・運営支援をする株式会社 Planet Labs  
日本初株式会社型DAOによる小口投資プロジェクトを複数開始

新潟県佐渡市にある登録有形文化財「北條家住宅」を対象としたプロジェクト、また、和歌山・熊野古道沿いの無住職寺院「寶光寺」を対象にしたプロジェクトを開始。

宿泊・体験拠点として再生し、地域観光振興と文化財保全の両立を目指す。

## 2025年12月期 第4四半期:出資先動向



《出資先》住んだ日数分の家賃で暮らせる住まい「unito」を運営する株式会社Unito  
テクノロジー企業成長率ランキング「Technology Fast 50 2025 Japan」13位を受賞 2年連続ランクイン

運営物件数を約130棟1000室に拡大する成長を遂げ、デロイトトーマツグループ発表の「Technology Fast 50 2025 Japan」で直近3決算期の売上高成長率348.2%を記録し13位にランクイン。  
また、2025年10月には東洋経済「すごいベンチャー100」2025年最新版に選出。



《出資先》短距離・ラストマイル物流の株式会社エニキャリア  
テクノロジー企業成長率ランキング「Technology Fast 50 2025 Japan」で3年連続ランクイン

デロイトトーマツグループ発表の「Technology Fast 50 2025 Japan」で直近3決算期の売上高成長率91.6%を記録し38位にランクイン。3年連続での選出となり、都市型配送領域での事業拡大と成長性が評価。

# 目次

---

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略

## 2025年12月期 振り返り

### 連結業績

売上高:	3,498百万円	前年同期比:	3.7%増
営業損益:	254百万円	前年同期比:	31.3%減

### ソーシャルメディアサービス事業

売上高:	2,380百万円	前年同期比:	10.2%増
営業損益:	226百万円	前年同期比:	15.4%減

### インキュベーション事業

売上高:	1,125百万円	前年同期比:	7.5%減
営業損益:	406百万円	前年同期比:	21.9%減

## 連結売上高の推移

SNSマーケティング及び起業支援業務の受注は堅調に推移

一方、前年比較で営業投資有価証券の売却額は減少

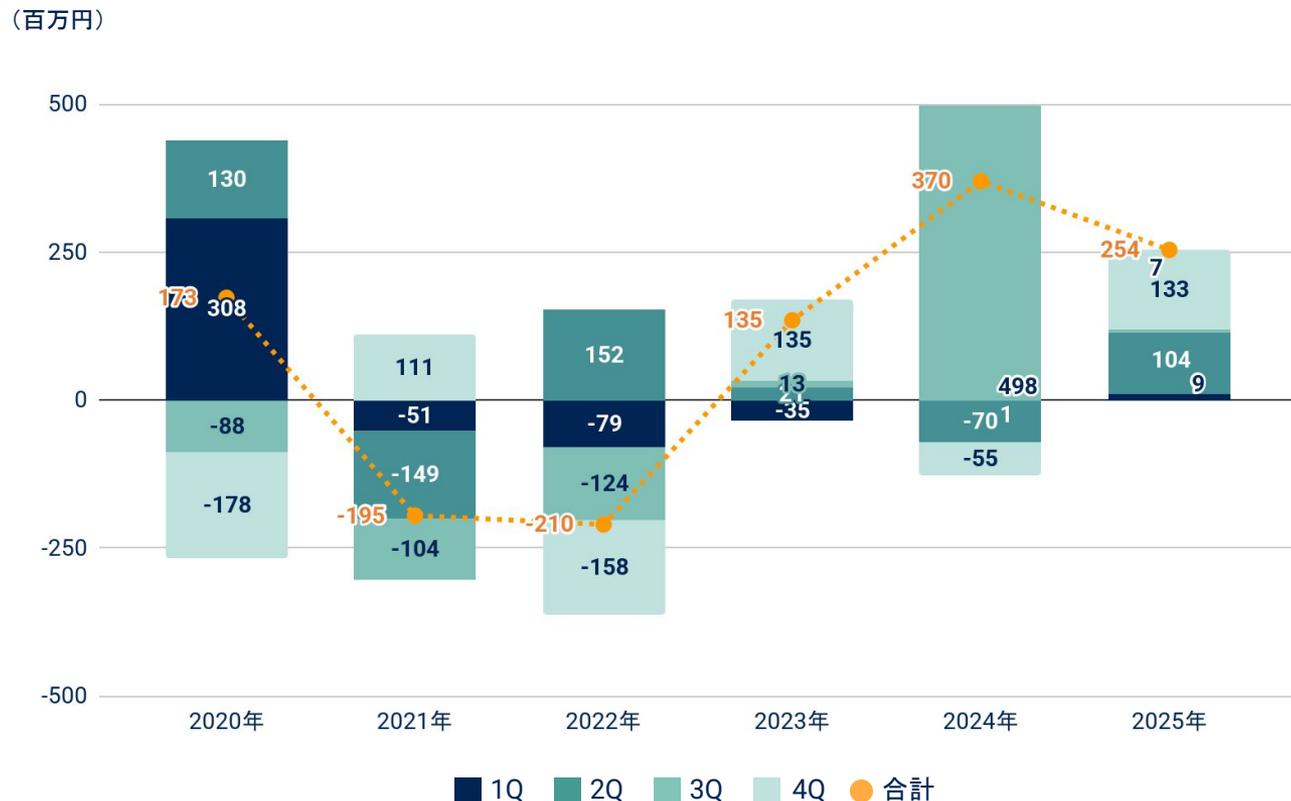


アディッシュ株式会社およびその子会社は2018年1月に、EDGE株式会社は2021年1月に連結除外となっております。

## 連結営業損益の推移

今後の収益基盤の強化に向けた先行投資を継続も、ソーシャルメディアサービス事業の利益率向上と、一部営業投資有価証券の売却により利益額は増加

アディッシュ株式会社およびその子会社は2018年1月に、EDGE株式会社は2021年1月に連結除外となっております。



## 2025年12月期 連結PL(前年同期 累計比較)

売上高の堅調な増加の一方、前年比較で営業投資有価証券の売却額減少及び収益基盤の強化に向けた先行投資の継続で減益の着地

単位:百万円	2024年12月期	2025年12月期	YoY
売上高	3,370	3,498	+3.8%
売上総利益	2,181	2,154	-1.3%
販売費及び一般管理費	1,811	1,899	+4.9%
営業損益	370	254	-31.2%
経常損益	364	204	-44.0%
親会社株主に帰属する 当期純損益	286	218	-23.6%

## 2025年12月期 第4四半期 連結PL(四半期会計期間比較)

収益基盤の強化に向けた先行投資の継続で販管費が増加も、  
営業投資有価証券売却の影響で増益

単位:百万円	2024年12月期 第4四半期	2025年12月期 第4四半期	YoY	2025年12月期 第3四半期	2025年12月期 第4四半期	QoQ
売上高	807	914	+13.3%	752	914	+21.5%
売上総利益	434	631	+45.6%	467	631	+35.1%
販売費及び一般管理費	489	498	+1.8%	460	498	+8.3%
営業損益	△ 55	133	-	7	133	+1696.1%
経常損益	△ 81	55	-	9	55	+474.7%
親会社株主に帰属する 当期純損益	△ 165	104	-	23	104	+343.5%

# 2025年12月期 第4四半期 連結B/S

売却及び一部減損損失の計上により、営業投資有価証券の残高が減少

単位:百万円	2024年12月末	2025年12月末	増減
<b>流動資産</b>	<b>2,173</b>	<b>2,164</b>	<b>△ 8</b>
現預金	906	1,149	+ 243
受取手形・売掛金	442	359	△ 83
仕掛品	132	226	+ 94
営業投資有価証券	641	350	△ 291
その他	49	87	+ 37
貸倒引当金	0	△ 9	△ 8
<b>固定資産</b>	<b>167</b>	<b>139</b>	<b>△ 28</b>
有形固定資産	22	25	+ 3
無形固定資産	56	51	△ 5
投資その他の資産	88	62	△ 26
<b>総資産</b>	<b>2,340</b>	<b>2,303</b>	<b>△ 36</b>
<b>流動負債</b>	<b>724</b>	<b>615</b>	<b>△ 109</b>
支払手形・買掛金	115	90	△ 24
短期・1年内返済長期借入金	154	90	△ 64
その他	454	434	△ 20
<b>固定負債</b>	<b>350</b>	<b>396</b>	<b>+ 45</b>
長期借入金	221	320	+ 98
繰延税金負債	129	76	△ 52
その他	-	-	-
<b>純資産</b>	<b>1,264</b>	<b>1,291</b>	<b>+ 27</b>
株主資本	908	1,101	+ 193
その他の包括利益累計額	348	174	△ 173
新株予約権	7	11	+ 3
非支配株主持分	-	4	+ 4
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,340</b>	<b>2,303</b>	<b>△ 36</b>

# 目次

---

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略

# ソーシャルメディア サービス事業 連結売上高の推移

引き続きSNSマーケティング  
の受注が堅調で、売上は増  
加傾向で推移



EDGE株式会社は2021年1月に連結除外となっ  
ております。

# ソーシャルメディア サービス事業 連結営業損益の推移

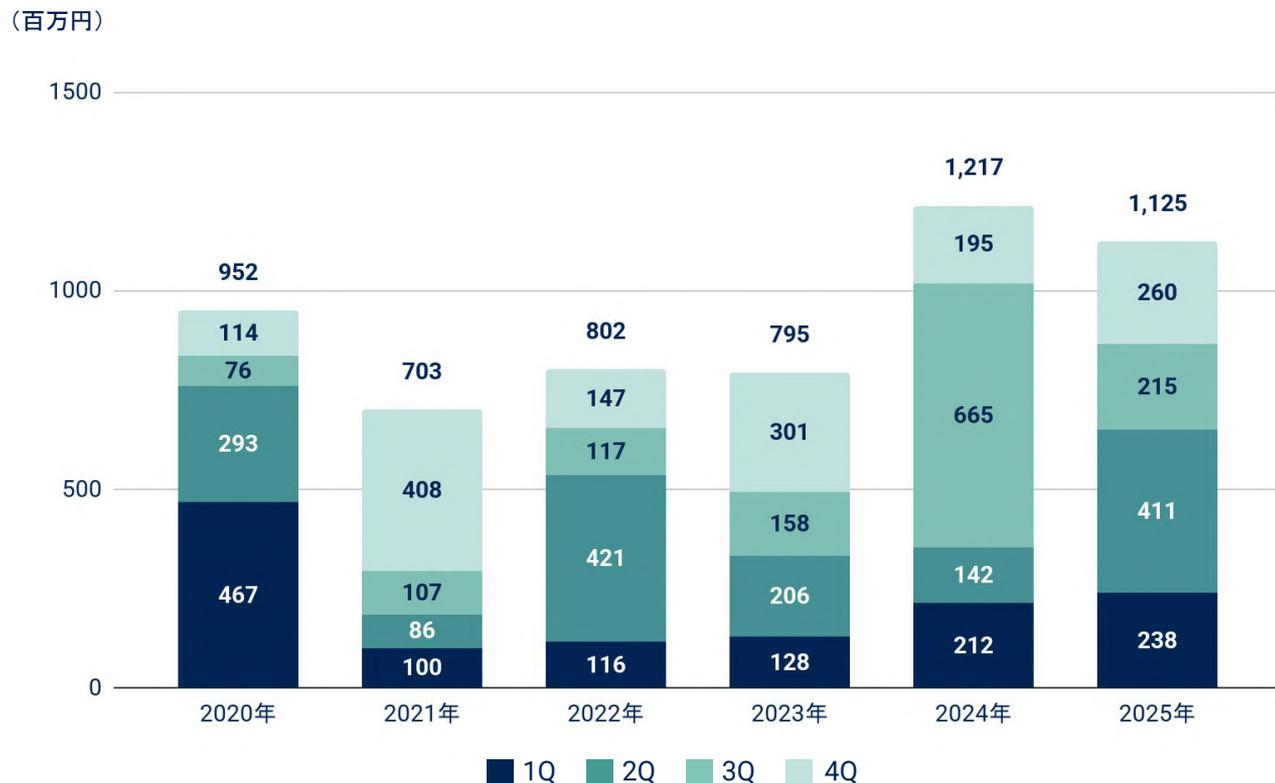
売上増加の一方で、収益基盤の強化に向けた投資、特にショートドラマ事業及びHR領域での先行投資を継続しており、利益を押し下げても、利益率は改善傾向



EDGE株式会社は2021年1月に連結除外となっております。

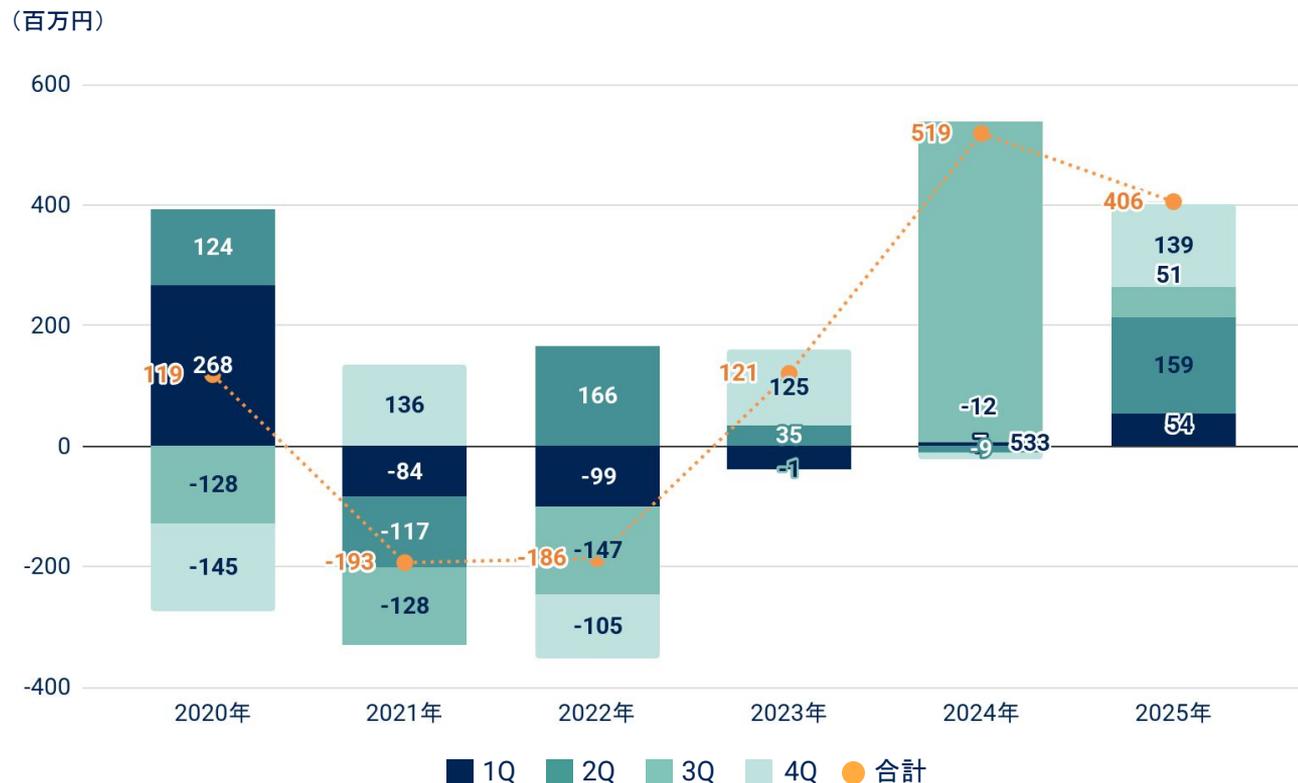
# インキュベーション事業 連結売上高の推移

スタートアップ支援関連の自治体への売上を堅調に積み上げるとともに、一部営業投資有価証券の売却も貢献



# インキュベーション事業 連結営業損益の推移

新規事業への先行投資継続の一方、営業投資有価証券の売却により利益額が増加



## 2026年12月期 業績見通し

ソーシャルメディアサービス事業については、SNS・インフルエンサーマーケティング市場の成長を背景に、SNS統合支援やショート動画等のクリエイティブ領域を強化し、売上拡大を図ります。また、HR領域では高付加価値なソリューションを創出し、新たな収益の柱として育成することで、収益性向上と事業基盤の強化を推進します。

インキュベーション事業については、政府のスタートアップ支援策を追い風に、自治体等からの起業支援プログラム受託を継続します。蓄積されたノウハウにより運営を標準化・効率化し、安定成長を目指します。web3/DAO領域では、地方創生に資するDAO活用の先行事例開発に注力するため、短期的にはコストが先行する見込みですが、中長期的な成長基盤を構築してまいります。

単位: 百万円	2025年12月期 実績	2026年12月期 予想	YoY
売上高	3,498	3,300	-5.7%
営業損益	254	250	-1.9%
経常損益	204	220	7.7%
親会社株主に帰属する 当期純損益	218	180	-17.6%

# 中期経営方針の進捗状況

2025年12月期の実績は業績予想に対して、売上高 +6.0%、営業利益 +27.0%上振れ



計画 実績 業績予想

# 目次

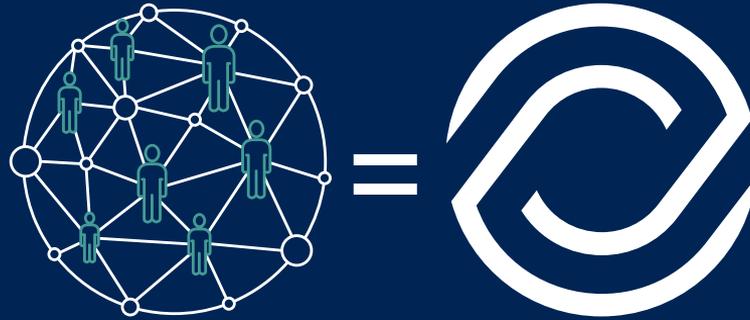
---

- ハイライト
- 連結業績サマリ
- 事業グループ別業績
- 事業戦略

GAIAX MISSION

# 人と人をつなげる

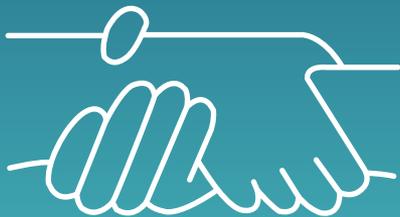
EMPOWERING THE PEOPLE TO CONNECT



ガイアックスは、人と人をつなげるため、  
ソーシャルメディア、シェアリングエコノミーとweb3/DAOに注力し、  
社会課題の解決を目指すスタートアップスタジオです。

# 人と人がつながる社会とは

世界中の誰もが、他人のことを自分のことのように感じ、  
互いが互いを自然と助け合う社会



# 現在の社会課題



環境汚染



大量生産・大量消費



大量廃棄



飢餓・貧困

**資本主義の枠組みでは解決できない課題**

## 現在の社会課題



共通リソースの共有



共助による社会インフラ



資源の再分配



コミュニティの創生

シェアリングエコノミー、web3/DAOで持続可能な社会を作る

# 注力している3領域

## SNSを軸とした マーケティング支援



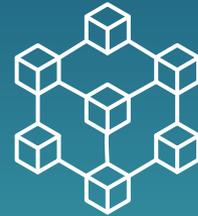
セグメント売上高前年比10.3%  
成長、複数SNS横断の  
マーケティング支援

## 起業支援 (スタートアップスタジオ)



1万人に起業家教育を提供、  
自治体受託のスタートアップ  
輩出支援が伸長

## web3 / DAO



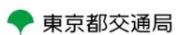
地方創生、関係人口・ふるさと  
住民登録で注目  
日本初のプロジェクト支援  
実績多数

# ソーシャルメディアの運用・マーケティング支援

複数のSNSを横断し、統合的に企画・運用。さらに 縦型動画・クリエイティブニーズの伸びが追い風  
ナショナルクライアントを中心に引き続き安定受注



運用実績10年以上、累計支援実績1,000社以上



# ソーシャルメディアの運用・マーケティング支援

急成長するショートドラマ市場に対応し、ショートドラマ事業を強化  
ショートドラマを自社制作し、ショートドラマ市場への本格参入を開始  
ショートドラマ国内市場は、2026年に1,500億円※に成長。



- ① 35万人超のクリエイタープラットフォームを運営
- ② SNSマーケティング領域の豊富な実績  
ショート動画制作実績500本以上の知見やノウハウを活用
- ③ ショートドラマに特化した制作体制

開設からわずか**2週間**で  
**10,000**人 フォロワー獲得!  
再生**900万**回突破!  
本気出すのは明日から  
CREAVE

公開**5ヶ月**で、総再生回数**3億**回突破した  
バーチャルショートドラマアカウント  
本気出すのは明日から  
プロモーション  
プラン提供開始!  
タイアップ投稿 総再生回数**570万**回 再生突破事例あり!  
CREAVE



※市場調査会社のYHリサーチ調べ。

# 起業支援(スタートアップスタジオ)

スタートアップ育成トレンドを背景に、自治体や民間企業からの案件受注を継続

 **自治体・企業からの案件受託**

 FAIL UPWARDS STUDIO

TOKYO  
 Re:STARTER

 TOKYO  
Co-cial IMPACT

 TiBJAM  
STUDENT COMMUNITY

他多数

STARTUP SEMINAR  
**起業ゼミ** **教育機関・自治体からの案件受託**

 石川工業高等専門学校  
NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY, ISHIKAWA COLLEGE

 National Institute of Technology,  
Fukushima College

 旭川工業高等専門学校  
National Institute of Technology, Asahikawa College

 筑波大学  
University of Tsukuba

 Tongali

 北海道

 茨城県教育委員会

 TSUKUBA

 長野市  
Nagano City

 名古屋市  
City of NAGOYA

 兵庫県  
Hyogo Prefecture

 KOBET  
CITY OF DESIGN

 広島県

 山口県  
YAMAGUCHI PREFECTURE

 高知家

 福岡市  
FUKUOKA CITY

 神戸大学

 飯塚市  
IIZUKA CITY

AlphaDrive

 Move Forward.  
ETIC.

 CISCO

docomo STARTUP  他多数

# DAOの立ち上げ支援・ツール提供

SNSはじめ、ファン・コミュニティのマネジメントの知見をweb3/DAO事業に活かし展開

**GAIAX DAO**  
CONSULTING

**DAO**



巻組  
DAOシェアハウス  
『Roopt DAO』



株式会社型  
インベストメント DAO  
『PlanetDAO』



地方自治体の  
連合DAO  
『美しい村 DAO』



総務省・異能 vation  
DAOで進めるアイデアソン  
『Innovation』



博報堂キースリー  
企業と顧客の共創型  
商品開発ソリューション



日本特殊陶業  
蒲郡サーキュラー DAO



日本郵船  
社内DAO



三井住友海上  
三井住友海  
上  
DAO型採用



伊藤忠テクノソリューションズ  
企業での DAO活用 PoC



大日本印刷  
社内新規事業 /  
PoCの予算決議の  
DAO投票

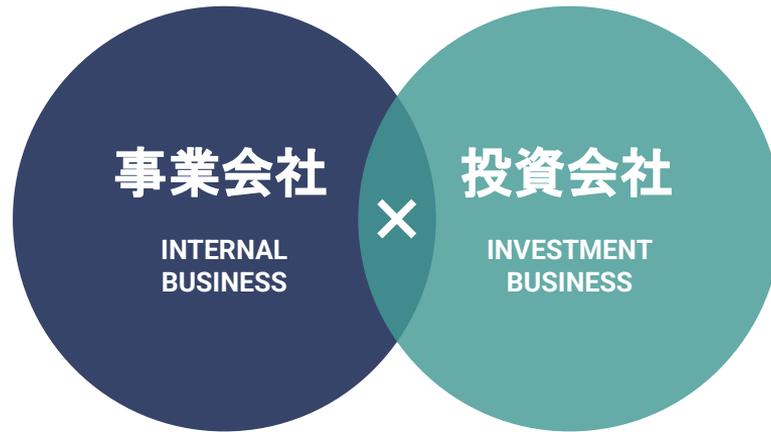


科学技術振興機構  
DAO型アイデアソン



群馬県  
地方創生「ぐんま山育 DAO」

# 社内事業と投資事業がハイブリッド型になった カーブアウト機能を持つ独自のビジネスモデル



カーブアウト: 会社分割の一種で、親会社が戦略的に子会社や自社の事業の一部を切り出し (carve out)、新会社として独立させること。

GAIAX INTERNAL BUSINESS

# 事業会社

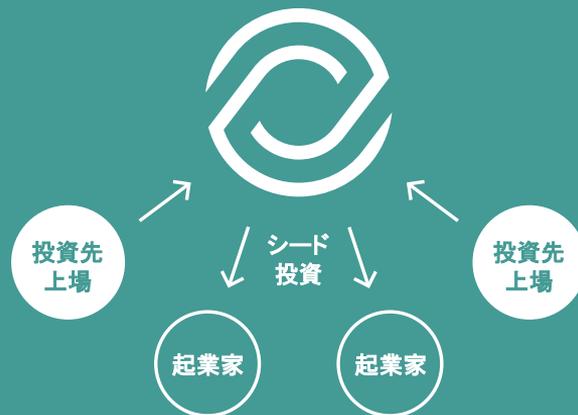
ソーシャルメディアマーケティング事業や  
シェアリングエコノミーサービス事業などによる、  
**事業収益（インカムゲイン）**を目指します。



GAIAX INVESTMENT BUSINESS

# 投資会社

社内外のスタートアップ企業へ投資し、  
投資先企業が上場した際に利益を得る  
**投資収益（キャピタルゲイン）**を目指します。



# 社内から連続的に起業家を輩出

これまで、投資先の卒業生の創業企業から4社が株式公開



2015年9月 東証マザーズ上場

時価総額 40億円  
持分比率 7.56%



2015年10月 東証マザーズ上場

時価総額 81億円  
持分比率 17.86%



2020年3月 東証マザーズ上場

時価総額 20億円  
持分比率 41.79%



2021年11月 東証マザーズ上場

時価総額 228億円  
持分比率 3.82%

※時価総額および持分比率は新規公開当時のものです。

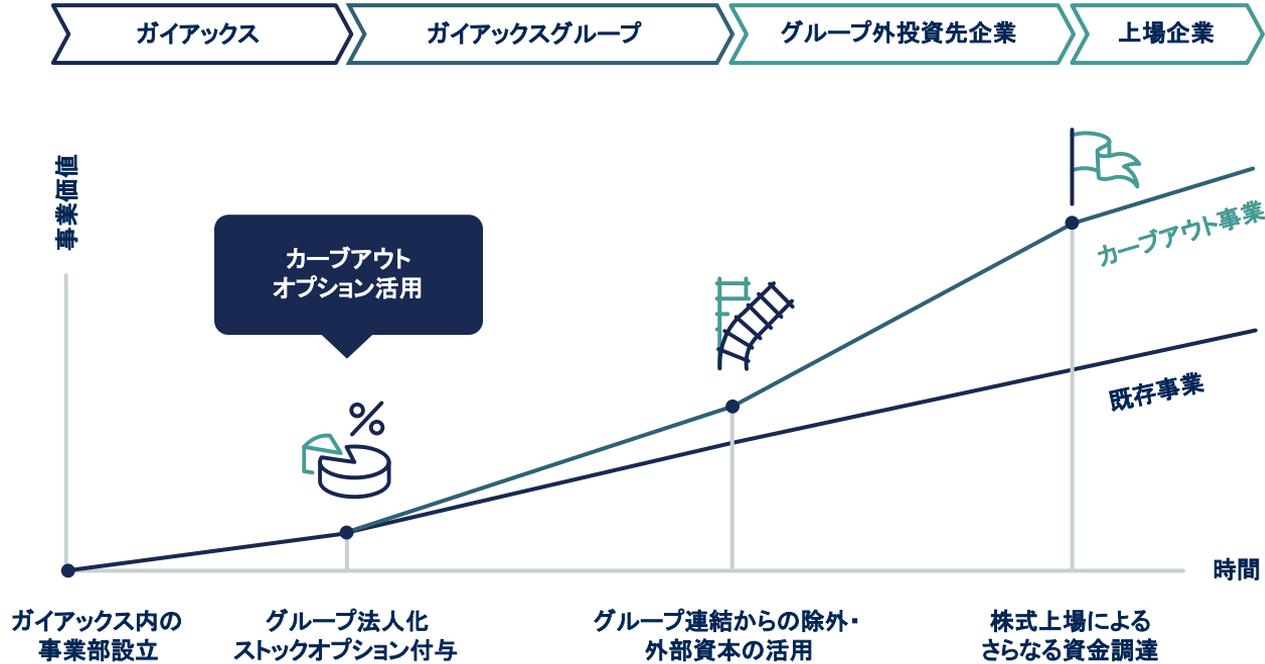


今後、「**時価総額 数百億円 × 持分比率 10~30%**」を目指す

この実現を目指し、優秀な人材獲得の強化  
また、各事業部へのオーナーシップを付与による成長

# カーブアウト機能を活用した事業の成長加速

事業単位でカーブアウト(法人化)し、外部を含めたリソースを活用

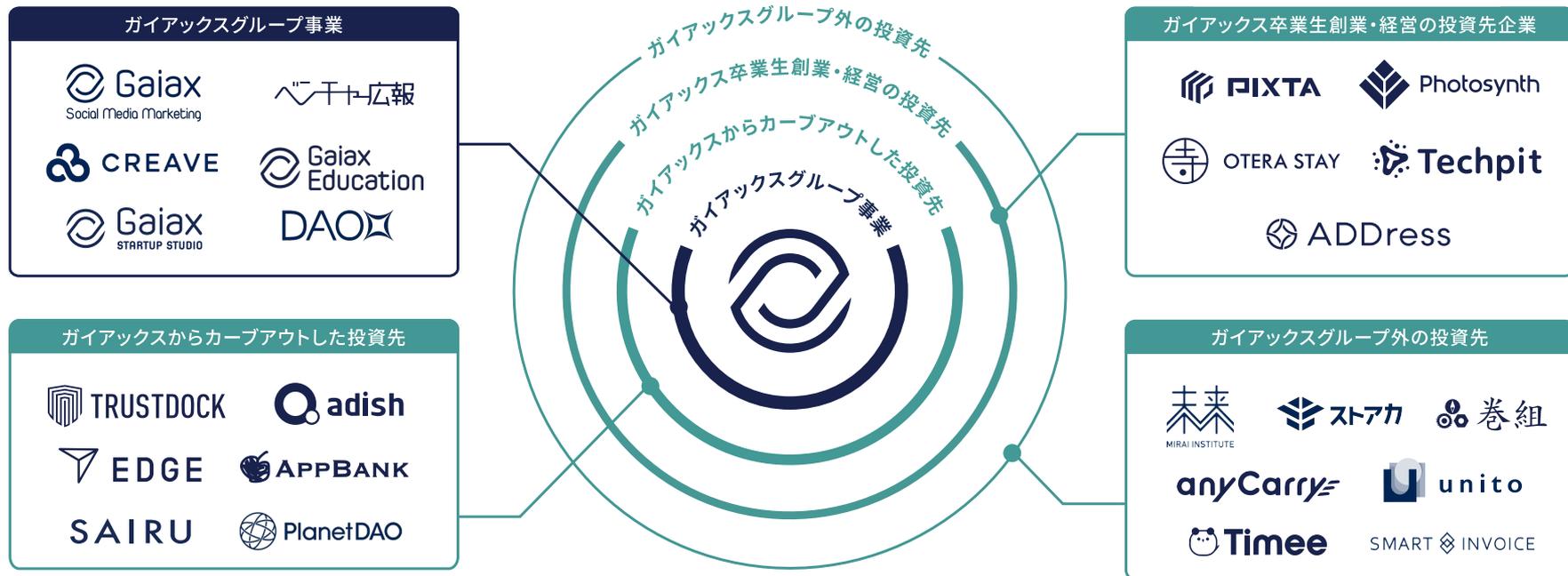


# カーブアウトオプション制度活用事例

事業成長を最大化させる取り組みを実施



# 事業会社と投資会社の「ハイブリッドモデル」



※掲載の投資先は一部です。また、過去の投資先(売却済み)を含みます。

# 中期経営方針

## ソーシャルメディアサービス事業 SOCIAL MEDIA BUSINESS

年成長率

10%  
以上

営業利益率

20%

## インキュベーション事業 INCUBATION BUSINESS

コスト  
コントロールと  
投資規律の徹底

## 連結売上・利益・配当 CONSOLIDATED PROFIT & SALES

売上 全社経費込みの利益 配当

安定  
成長

黒字

継続的  
な配当

# 2023-2027年度 中期経営方針 業績目標

中期経営方針3年目は、売上3,498百万円、営業利益254百万円で着地  
4年目は、売上3,300百万円、営業利益250百万円を目指す



# 株主還元方針

## 株主への継続的な利益還元を目標に

収益性の向上と経営基盤の強化を推し進め、継続的な配当を目指します。

2024年度	特別配当 ※	50円
	2024年12月期 期末配当額	5円
2025年度	2025年12月期 期末配当額(予定)	5円
2026年度	2026年12月期 期末配当額(予定)	5円

※ 当期の利益水準が期初の業績見通しを大幅に上回る見込みとなったため、1株あたり50円の特別配当を実施(基準日 2024年6月30日)

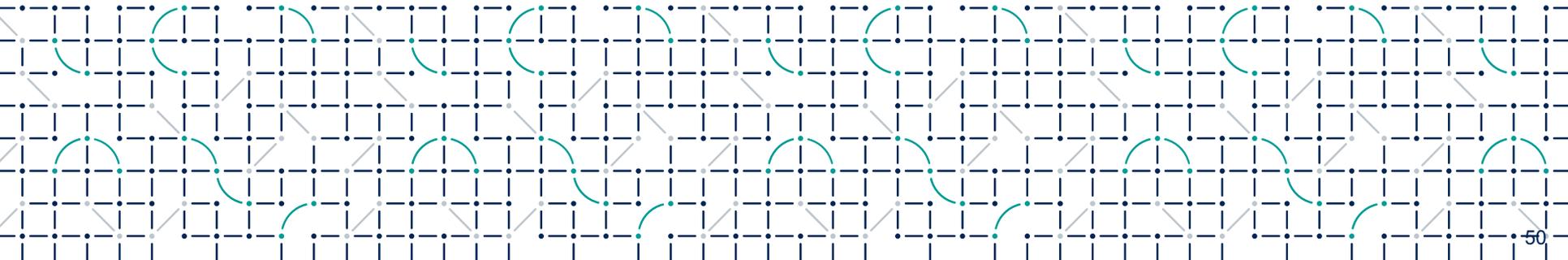
## 注意事項

---

- 本資料における見通し、戦略等は、弊社を取り巻くさまざまな要素により大きく異なることも考えられます。将来の戦略、業績等につきましては、ご説明申し上げます内容と異なる可能性がございます。
- 本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないもの、当社の現在の計画、戦略、見込み等、既に確定した事実でないものはガイアックスの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は、記載の見通しと異なる可能性があることをご了承ください。
- また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に弊社が将来の見通しを見直すとは限りません。
- 本資料の掲載内容の全てもしくは一部につき、当社の事前の承諾なく、私的利用その他法律によって認められている範囲を超えて、複製、改変、転用、掲示、送信、領布、ライセンス、販売、出版等することを禁止いたします。
- 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。



# APPENDIX



# 会社概要

2025年12月末時点

会社名	株式会社ガイアックス Gaiax Co.Ltd.	従業員数	124名 (連結・正社員)
企業理念	ガイアックスは、「人と人をつなげる」を企業理念とし、人と人とのコミュニケーションの促進や、コミュニケーションを行うサービスや事業の創造に力を注ぎ、世の中全体を思いやる社会の実現に取り組んでいます。	事業内容	・ソーシャルメディアサービス事業 ・シェアリングエコノミー事業 ・インキュベーション事業 ・web3/DAO事業
代表者	代表執行役社長 上田 祐司	上場市場	名古屋証券取引所 ネクスト市場 証券コード 3775
設立	1999年3月5日	発行株式数	5,337,452株
資本金	10百万円	株主数	3,663名 (2025年12月末時点)
本社	〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-5-3 MIDORI.so NAGATACHO	決算	12月

# インキュベーション事業 投資先パイプライン

アーリーステージ

IPO等

バリューアップ

 ADDRESS

多拠点居住サービス

 anyCarry

シェア型のデリバリー

 BLOCKSKY Inc.

web3広告プラットフォーム

 CO-NECT

Web受発注システム

 D-Chain

NFTマーケットプレイス

 TRUSTDOCK

API型本人確認サービス

 Home Trimmer

出張トリミング

 ホリエモンAI学校

生成AIの研修・コンサル

 KAMADO

アート×web3コミュニティ

 巻組

空き家活用シェアハウス

 MIRAI INSTITUTE

シェアオフィス

 OTERA STAY

寺社民泊体験

 Piece

不動産投資FinTech

 PlanetDAO

不動産投資DAO

 Runtrip

ランニングシェア

 SAIRU

マーケティング支援

 SMART INVOICE

クラウド請求書管理

 SOILNOKIDS

D2Cマーケティング

 SPACEE

会議室シェア

 ストアカ

まなびのマーケット

 Techpit

プログラミング教材

 つなげと

体験シェアアプリ

 unito

サブスク住居

 UT HealthTech

遠隔リハビリテーション

 Timee

2024年7月 東証グロース市場上場

 Photosynth

2021年11月 東証マザーズ上場

 adish

2020年3月 東証マザーズ上場

 APPBANK

2015年10月 東証マザーズ上場

 FIXTA

2015年9月 東証マザーズ上場

※掲載の投資先は一部です。